

市民公開講座

がんについて学ぶ

とともに歩む道へ

日時 2023年7月29日(土) 14:00~16:15

会場 アクロス福岡 国際会議場

参加費
無料

定員
250名

WEBのお申込みは
こちらから▶

FAXのお申込みは裏面を
ご利用ください



市民の皆さん、がん患者・ご家族、
がん医療に関わる医療者の皆さんの
ご参加もお待ちしております。

日本臨床腫瘍学会は、毎年、がんに関するテーマで
市民公開講座を開催しています。今年は、「ともに歩
む道へ」をテーマに、医療現場の第一線でご活躍の
朴成和先生、また、患者家族、歌人、細胞生物学者
である永田和宏先生をお迎えし、各先生方のご講
演と座談会を行います。皆様と一緒に、多様な視点
からがん医療について理解を深めていきます。



朴 成和

東京大学医科学研究所附属病院
腫瘍・総合内科教授

1987年 東京大学医学部医学科卒業

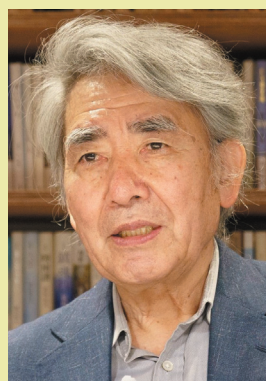
2002年 静岡県立静岡がんセンター
消化器内科 診療科部長

2010年 聖マリアンナ医科大学
臨床腫瘍学講座 教授

2015年 国立がん研究センター中央病院
消化管内科 科長

2021年 東京大学医科学研究所附属病院
腫瘍・総合内科 教授

講演名「胃癌に対する抗がん剤治療：これまでの進歩と今後期待される進歩」



永田 和宏

歌人、JT生命誌研究館館長、
京都大学名誉教授、京都産業大学名誉教授

京都大学理学部物理学科卒業。米国NIH(国立がん
研究所)客員准教授を経て、京都大学胸部疾患研究
所教授、同再生医学研究所教授、京都産業大学
総合生命学部学部長、同タンパク質動態研究所所長
などを歴任。瑞宝中綬章受章。

『あの胸が岬のように遠かった 河野裕子との青春』

『象徴のうた』『知の体力』『生命の内と外』『歌に私は』

泣くだらう 妻・河野裕子闘病の十年』

歌集『置行堀』『某月某日』『現代秀歌』『近代秀歌』

講演名「患者と家族を支える言葉の力」

主催代表：馬場 英司 (九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座
連携社会医学分野 教授/九州大学病院がんセンター長)

司 会：町 亞聖 (フリーアナウンサー)

お問い合わせ先

日本コンベンションサービス株式会社 九州支社

〒810-0002 福岡市中央区西中洲12-33 福岡大同生命ビル7階

TEL:092-712-6201 FAX:092-712-6262 E-mail:jsmo2023@convention.co.jp

[主 催] 第20回日本臨床腫瘍学会学術集会事務局(九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座 連携社会医学分野)

[後 援] 文部科学省採択事業 次世代の九州がんプロ養成プラン事業運営推進協議会

福岡市、九州大学病院

